

令和7年10月8日

件名 戦後80年戦争の記憶パネル展の開催について

戦後80年が経過する中、戦争を実体験として直接語ることができる人が年々減少し、戦争の記憶の風化が懸念されています。

先の戦争について幅広い世代の方に関心を持っていただけるよう、戦時下の様子を伝える白黒写真をAI技術でカラー化した物を展示するパネル展を下記の通り開催いたします。

特別企画として、特攻隊員の小川清さんのアメリカから戻ってきた遺品の展示や小川清さんの遺族による紙芝居の朗読、知覧特攻平和会館の資料展示を行います。

記

- 1 日 時 令和7年10月15日（水）から令和7年10月20日（月）まで
午前9時から午後5時まで
※18日（土）、19日（日）も開催
20日（火）は午後1時終了
- 2 場 所 高崎市役所 中2階ロビー
- 3 入場料 無料
- 4 主 催 一般財団法人群馬県遺族の会
共 催 群馬県、高崎市
- 5 参考資料 戦後80年 戦争の記憶 パネル展 チラシ
- 6 その他 特別企画の一つである小川清さんの遺族による紙芝居朗読については
10月18日（土）と10月19日（日）の10時及び14時から行います。
それ以外の日程については紙芝居朗読の動画を上映する予定です。

【本件に関する問い合わせ】

福祉部社会福祉課

電話：027-321-1243

戦後80年 戦争の記憶 パネル展

【期間】

令和7年10月15日(水)～20日(月)

9:00～17:00 ※最終日(20日)は13時まで

【場所】

高崎市役所 中2階ロビー

(高崎市高松町35番地1)

主催：群馬県遺族の会

共催：群馬県・高崎市

入場無料

戦後80年戦争の記憶パネル展(次世代継承事業)

「戦後80年」が経過する中で、戦争体験を直接語れる人が減少し、戦争の記憶の風化が懸念されています。

戦時下※の様子を伝える白黒写真をAI技術でカラー化し、展示することで当時の空気感を共有していただけるようパネル展を開催します。

※日中戦争(1937年)からサンフランシスコ平和条約(1951年)頃までの写真などを展示します。



戻ってきた遺品

碓氷郡八幡村（現在の高崎市）生まれの「小川清海軍大尉」は、特攻隊員として、米空母に戦闘機で突入し絶命しました。22歳でした。



小川 清 大尉

小川大尉の乗った機体は火災に巻き込まれることなく、着用していた航空兵用の懐中時計や手紙、写真などが米空母の乗組員によってアメリカに渡り、長い歳月を経て遺族のところへ戻りました。

当時の貴重な遺品として展示します。



小川大尉の遺族による紙芝居朗読

遺品も展示される小川大尉について、高崎市遺族の会の青年部が中心となって紙芝居を作成しました。

今回は、その紙芝居について、小川大尉の遺族の方による朗読を行います。

【開催時間】

10月18日 } ① 10:00 ~
10月19日 } ② 14:00 ~ ※両日とも時間は同じ



知覧特攻平和会館の資料展示

第二次大戦末期に特攻という人類史上類のない作戦を実行した陸軍特別攻撃隊員について、群馬県にゆかりのある資料を知覧特攻平和会館からお借りして展示します。

会場アクセス



高崎市役所 中2階ロビー

高崎市高松町35-1

公共交通機関をご利用の場合

- JR高崎駅西口より徒歩約10分
- 市内循環バスぐるりんの場合
JR高崎駅西口より都心循環線(乗り場9番)で「市役所」下車

お車の場合

- 国道17号線和田橋交差点を市役所方面に曲がり約450m
- ※駐車場は城址第二地下駐車場(市役所地下)をご利用ください。(会場受付で認証印を受けてください。1時間まで無料になります。)

お問い合わせ

一般財団法人 群馬県遺族の会
群馬県健康福祉部福祉局地域福祉課
高崎市福祉部社会福祉課

TEL 027-255-6147
TEL 027-226-2678
TEL 027-321-1243